

1 事業概要

事務事業名		埋蔵文化財調査事業			会計	一般会計		
					事業区分	経常	実施区分	継続
担当課等名		生涯学習・スポーツ課			開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす				
	分野別計画		第2次飯田市教育振興基本計画					
	法令・例規等		文化財保護法					
		飯田市埋蔵文化財事前調査取扱要綱						
事業目的		対象	埋蔵文化財包蔵地					
		意図	国・県・市・個人及び民間事業者の土木工事等において、十分な保護措置を講じます。					

2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価) 印はISO配慮事項		・調査にあたっては、現地見学会の開催等により、埋蔵文化財包蔵地の存在と価値を周知する必要があります。 ・蓄積された埋蔵文化財情報を基に、遺跡分布範囲の見直しを逐次行う必要があります。 ★重機作業の騒音や、発掘現場からの土砂の飛散や流出防止に対する配慮が必要です。					
2年度 取組	取組内容			経費の内容		事業費(千円)	
	・埋蔵文化財包蔵地の取扱いについて、ホームページ「文化財保護いいだ」や業者向けの説明会等で周知を図り、文化財保護法に基づく届出等を促進します。 ・個人住宅の建設、民間開発に伴う発掘調査や調査後の報告書作成を行い、遺跡を記録保存します。 ・国・県・市の公共事業等に伴う発掘調査や調査後の報告書作成を行い、遺跡を記録保存します。(下の原遺跡・茶柄山古墳群・久保尻遺跡・座光寺城遺跡・北本城城跡・西浦遺跡・市内遺跡)			個人住宅等に係る調査経費		2,094	
				県事業に係る調査経費		2,681	
				市事業に係る調査経費		6,749	
				民間開発に係る調査経費		1,024	
				会計年度任用職員人件費		11,187	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)			平成29年度		平成30年度	
				令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績
	埋蔵文化財包蔵地の相談・照会件数					301	300
	文化財保護法に基づく届出等件数					275	280
	保護措置(立会調査)実施件数					229	230
	記録保存された埋蔵文化財包蔵地				8	16	10
	発掘調査報告書の累計数				298	304	309
2年度 予算	財源の状況(千円)			特定財源内訳及び補足事項			
	事業費 計			23,735 (国) 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(1/2) 1,850千円			
	国庫支出金			1,850 (県) 文化財保護委託金(埋文発掘) 4,657千円			
	県支出金			4,657 (そ) 埋蔵文化財調査受託事業収入 8,180千円			
	地方債			0			
	その他			8,180			
	一般財源			9,048			

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	11	1	2,094 0	埋蔵文化財調査事業費(補助)
2	1	10	5	3	12	1	4,162 0	埋蔵文化財調査事業費(単独)
3	1	10	5	3	13	2	2,681 0	埋蔵文化財調査事業費(県)
4	1	10	5	3	13	3	3,611 0	埋蔵文化財調査事業費(その他)
5	1	10	5	3	1	3	11,187 0	会計年度任用職員人件費
6								
7								